

新婦人しんぶん

新日本婦人の会目的

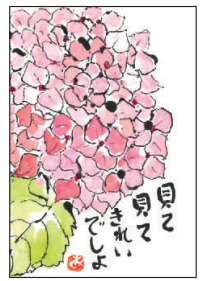
- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせまします。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放をかちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてまします。

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです。あなたも一緒に

◆6月の発行は、13日号、20日号、27日号です。

今週の紙面

- 2面 沖縄県知事選挙/国会傍聴記/女性ニュース/国会スポット
- 3面 読者のページ/まんが/短歌
- 4面 健康体操/ホットライン
- 5面 原発は必要か/ホットライン
- 6面 PFASフリーの生活へ/母の歴史
- 7面 新婦人の活動/主張/原発事故15年



福岡・田川市 岩下明子

農業・食を支える女性にスポットライトを

国際女性農業従事者年

今年(2026年)は国連の「国際女性農業従事者年」(以下国際年)です。FAO(国連食糧農業機関) 駐日連絡事務所の日比絵里子所長を訪ねました。

減らない飢餓人口

国連は2030年までに飢餓人口をなくすというSDGs(持続可能な開発目標)を掲げました。しかし24年時点で世界人口の8・2%、11人のうちの1人に当たる約6億7300万人が飢餓に直面しています。定期的な食料を得ることができない人たちは、また3人に1人の26億人は、経済的な理由で栄養バランスのとれた食事ができていません。

重要な役割を担う女性たち

こうした状況を打開する対策のひとつとして注目しているのがジェンダー平等です。FAOは23年に報告書「農業食料システムにおける女性の地位」を公表し、24年の国連総会での国際年の採択につながっています。

FAO駐日連絡事務所所長

日比 絵里子さんに聞く

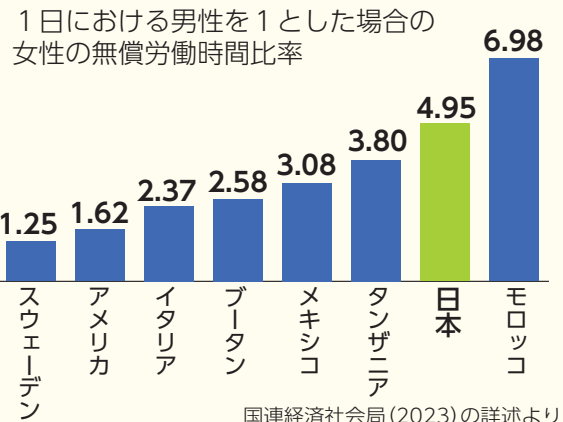


ひびえりこ 国連人口基金(UNFPA)での勤務後、2011年にFAOに移り、ローマ本部勤務。13年から紛争下のシリア事務所所長、16年から大洋州事務所所長を務め、20年から駐日連絡事務所所長。

この間、気候変動による異常気象、コロナ感染拡大で食料価格が高騰し、農林水産業やその加工、流通、販売などを含む食料システムが寸断されなくなりました。それが回復しないまま、ウクライナでの戦争やホルムズ海峡問題などが次つぎと起きています。

わる女性は、世界の働く女性の36%を占め、重要な雇用先となつていますが、これらの女性は重要な役割を担っているにも関わらず、男性の賃金100%に対し、78と低く、不定期雇用など男性より劣悪な労働条件に置かれています。国際年ではこの女性たちにスポットライトを当て、こうした男女間格差の現状を知ってもらうこと。そして女性たちが本来持っている力や役割を評価し、不平等な社会規範や障壁をなくすことが、食料生産の拡大、食料安全保障の改善につながり、同時に食生活の質や栄養、環境の改善や生活の向上に貢献していきます。

女性の経済参加をはばむ無償労働時間



食料確保は国にとって根幹であり、安全保障です。私がFAOの現時代

かつたり、融資の条件が厳しく受けられない、また気候変動に対処する新たな技術が開発されても利用や支援を受けにくいなど差別が積み重なり、大きな障害になっています。さらに農業に限らず、

食料生産の抜本的強化は

表として各国でお話したのは、その国の脆弱性をいかに最小限にするか



コンバインの操作も手慣れたもの (農民連女性部提供)

食料確保は国にとって根幹であり、安全保障です。私がFAOの現時代

女性には介護や家事、育児などの無償労働を担っている。その経済的貢献は年間10・8兆円(約1732兆円)にのぼるといわれる。女性の経済参加を妨げているのです。

日本の食料自給率は低く、1人ひとりが、食料にのぼる食料はどこから来ているのか、肥料や生産のためのエネルギーをどれだけ海外に依存しているか関心を持ってほしい。海外から食料を輸入するのがより困難な時代が来るかもしれません。気候変動の影響で、海外で生産できなくなれば、自分の食料もなくなるといふ連鎖反応があることを知ってほしい。

世界では全体的に農業が縮小傾向にあり、どの国も農業分野への新たな参入を増やす努力をしています。農林水産業での所得を増やすことが決定的ではないでしょうか。



作物に水をまくコートジボワールの女性 ©FAO Candida Vila-Lobos

